

令和5年第4回
周防大島町教育委員会会議 議事録（要点筆記）

- 1 日 時
令和5年4月3日（月） 14時28分～15時05分
- 2 場 所
東和総合センター1階 研修室1
- 3 出席委員
星野教育長、國行委員、柏谷委員、大沼委員
- 4 事務局出席者
木谷教育次長、小泉総務課長、山根学校教育課長、木嶋社会教育課長、
中村総務班長
- 5 欠席者
沖広委員
- 6 傍聴者
なし
- 7 調整者書記
中村総務班長
- 8 議事録署名委員の決定
國行委員及び大沼委員
- 9 議題及び議事の概要、質問または討論をした者の職及び要旨
 - (1) 議案第1号 令和5年度周防大島町教育委員会関係事業について
説明者：総務課長、学校教育課長、社会教育課長
質疑・意見等
(委員) スクールバス管理運営経費の8,649万3,000円の内容を教えてくださいという質疑。
(事務局) バス路線11契約の4社にバスを貸し出し運営する委託料が主なものである旨説明。
(委員) 語学留学生派遣事業の留学生7名、引率者2名計9名で、一人当たり120万円もかかるのは高すぎるのではないか。教育の機会均等の面からも教員不足のための臨採の増員や学校司書の配置等もっと違う形でできることがあるのではないかという意見。
(事務局) 負担金については、令和5年度予算編成時期の昨年11月に宿泊費等の見積もりをしたものであり、物価や渡航料が高騰していた中での予算となっている。個人負担金30万円、町負担金95万円、計一人当たり125万円として計上していたが、ホテルの手配方法の変更等行った結果、40万円減額の85万円の事業となった。個人負担金は要綱どおり30万円を限度とし、残額は町の負担として募集を進める旨説明。

(委員) 個人負担が 30 万円であればいける子供は限られると思うが、対象は町内のどの学生かという質疑。

(事務局) 対象は町内に住民票を置く高校及び高専生であり、町外の高校へ通う生徒も対象としている旨説明。

(委員) 仮に応募者が 7 人を越えた場合はどうなるのかという質疑。

(事務局) 7 人以上の応募があった場合は抽選とする旨説明。

(委員) 一般論でいうと極端でちょっと無理があると思うという意見。

(事務局) 語学留学生派遣事業は、以前はフィリピンセブ島で行っていたが、姉妹島であるハワイ州カウアイ島に変更したことで経費が高くなった。以前のような語学に特化した研修ではなく、国際感覚を養う国際交流に力を入れた事業である旨説明。

(委員) 学校管理費の中で、光熱費が高騰し小学校費で昨年の 2 倍、中学校費では 2 倍以上となっている理由と学校支援地域本部事業がなくなったと聞いた記憶があるが、今年度も委託料として計上しているのは学校独自で活用しているということか。ICT 関係の職員と部活動指導員 5 人の詳細を教えて欲しいという質疑。

(事務局) 小学校費では、高圧受変電設備のない低圧電力の学校があり、他の学校と単純に増額幅が比較できない状況であるが、当初予算は令和 4 年度の増額幅に係数を乗じた額を計上している。令和 3 年度までは学校教育課予算へ県の補助事業を計上していたが、この予算は社会教育課所管の学校支援の地域本部事業であり、習字や生け花などの講師となる方や地域の方に来てもらうものである。学校によって違いがあるが、謝金や事務経費、印刷費用等に使われている。ICT 担当は、高度なスキルを持った会計年度任用職員を採用し、ICT 支援員については、昨年まで支援員をお願いしていた職員を採用している。部活動支援員は、5 種目の支援員に報酬を支払っている旨説明。

教育長 議案第 1 号について承認いただけますか。

委員 承認。

10 議決事項

議案番号	内 容	議決結果	議決日
議案第 1 号	令和 5 年度周防大島町教育委員会関係事業について	承認	令和 5 年 4 月 3 日

(教育長) 以上で、教育委員会会議を閉会します。